

野良犬の値段

著者名：百田尚樹
出版者：幻冬舎

リクエスト
ありがとうございます
ございます

突如としてネット上に現れた、謎の「誘拐サイト」。“私たちが誘拐したのは以下の人物です”という文言とともにサイトで公開されたのは、6人のみすばらしい男たちの名前と顔写真だった。果たしてこれは事件なのかイタスラなのか。そして写真の男たちは何者なのか。

お探し物は図書室まで

著者名：青山美智子
出版者：ポプラ社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

お探し物は、本ですか？仕事ですか？人生ですか？悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押しします。『木曜日にはココアを』の著者が贈る、明日への活力が満ちていくハートウォーミング小説。

スマホ脳

著者名：アンデシュ・ハンセン
出版者：新潮社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

平均で一日四時間、若者の二割は七時間も使うスマホ。だがスティーブ・ジョブズを筆頭に、IT業界のトップはわが子にデジタル・デバイスを与えないという。なぜか？睡眠障害、うつ、記憶力や集中力、学力の低下、依存—最新研究が明らかにするのはスマホの便利さに溺れているうちにあなたの脳が確実に蝕まれていく現実だ。

52ヘルツのクジラたち

著者名：町田そのこ
出版者：中央公論新社

52ヘルツのクジラとは—他の鯨が聞き取れない高い周波数で鳴く、世界で一頭だけのクジラ。たくさんの仲間がいるはずなのに何も届かない、何も届けられない。そのため、世界で一番孤独だと言われている。自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会い、新たな魂の物語が生まれる。

かか

著者名：宇佐見りん
出版者：河出書房新社

19歳の浪人生うーちゃんは、大好きな母親=かかのこと切実に悩んでいる。かかは離婚を機に徐々に心を病み、酒を飲んで暴れることを繰り返すようになった。鍵をかけたちいさなSNSの空間だけが、うーちゃんの心をなぐさめる。脆い母、身勝手な父、女性に生まれたこと、血縁で繋がる家族という単位…自分を縛るすべてが恨めしく、縛られる自分が何より歯がゆいうーちゃん。

今度生まれたら

著者名：内館牧子
出版者：講談社

70歳になった佐川夏江は、夫の寝顔を見ながらつぶやいた。結婚至上主義時代に生きてきた夏江が、将来をかけて勝ち取った相手だ。夫は退職後、趣味を楽しみ、息子2人も独立した。何の不満もない老後だといえる。だが、自分の人生を振り返ると、節目々々で下してきた選択は本当にこれでよかったのか。

犬がいた季節

著者名：伊吹有喜
出版者：双葉社

リクエスト
ありがとうございます
ございます

ある日、高校に迷い込んだ子犬。生徒と学校生活を送ってゆくなかで、その瞳に映ったものとは一。最後の共通一次。自分の全力をぶつけようと決心する。18の本気。鈴鹿でアイルトン・セナの激走に心通わせる二人。18の友情。阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件を通し、進路の舵を切る。

滅びの前のシャングリラ

著者名：凧良ゆう
出版者：中央公論新社

「一ヶ月後、小惑星が衝突し、地球は滅びる」学校でいじめを受ける友樹、人を殺したヤクザの信士、恋人から逃げ出した静香。そして—荒廃していく世界の中で、四人は生きる意味を、いまわのきわまでに見つけられるのか。圧巻のラストに息を呑む。

八月の銀の雪

著者名：伊与原新
出版者：新潮社

不愛想で手際が悪い。コンビニのベトナム人店員グエンが、就活連敗中の理系大学生、堀川に見せた驚きの真の姿。（『八月の銀の雪』）。子育てに自信をもてないシングルマザーが、博物館勤めの女性に聞いた深海の話。深い海の底で泳ぐ鯨に想いを馳せて…。（『海へ還る日』）。原発の下請け会社を辞め、心赴くまま一人旅をしていた辰朗は、茨城の海岸で凧揚げをする初老の男に出会う。

クララとお日さま

著者名：カズオ・イシグロ
出版者：早川書房

人工知能を搭載したロボットのクララは、病弱の少女ジョジーと出会い、やがて二人は友情を育んでゆく。生きることの意味を問う感動作。愛とは、知性とは、家族とは？ノーベル文学賞受賞第一作、カズオ・イシグロ最新長篇。

法廷遊戯

著者名：五十嵐律人
出版者：講談社

法律家を志した三人。一人は弁護士になり、一人は被告人になり、一人は命を失った。謎だけを残して。メフィスト賞受賞作。

擬傷の鳥はつかまらない

著者名：荻堂頤
出版者：新潮社

顧客の要望に応じて偽りの身分を与える「アリバイ会社」を生業とするサチのもとに、ある日、二人の少女が訪ねてきた。数日後、片方の少女がビルの屋上から身を投げ、サチは残されたデリヘル嬢・アンナを「門」の向こう側へと“逃がす”よう迫られる。サチはこの世界に居場所を失った者を異界へと導く“雨乳母”だったのだ。なぜ、少女は死んだのか。死の道標を追う過程で浮上した“集団リンチ殺人事件”と少女たちの恩讐渦巻く関係とは。そして、サチの隠された過去とは一体…。壮絶なる騙し合いの果てに、絶後の展開が訪れる。

ちょっとおしゃれですっと元気に暮らす

著者名：村上祥子
出版者：PHP研究所

頑張らなくても、毎日3食おいしく食べて、おしゃれもして、心も贅沢でいられる、ラクで簡単な方法をお伝えします。

これだけは知っておきたいどうぶつ図鑑 英語も学べる！

著者名：成島悦雄
出版者：パイインターナショナル

動物たちはどんなところにすんでるの？なにを食べてるの？どうやって眠るの？どんな特徴があるの？動物の名前や種類から、驚くべき生態まで、動物に関するありとあらゆることがつまった、まったく新しいタイプの図鑑。主な単語に英語を併記しているので、英語学習にもぴったり！

しょうがっこうがだいすき しょうがくせいになるまでに、やるといいこと。しょうがくせいになったら、やるといいこと。

著者名：うい
出版者：学研プラス

小学2年生のせんぱいから、これから小学生になるみんなへ。「さげばないようにれんしゅうしよう」など小学校生活を楽しく送るための16のアドバイスを、ういさんが自分の力で書き上げました。不安と楽しみがいっぱいの入学を控えたお子さんに送る一冊。

小さな小さなウイルスの大きなはなし

著者名：伊沢尚子
出版者：くもん出版

ウイルスって、しってる？どのくらい小さいの？どこにいるの？どうやってふえるの？新しいウイルスって…？ウイルスをしないと、ヒトのからだのこと、地球の生きもののもわかってくる。小さなウイルスの大きな世界をさあ、のぞいてみよう。